

平成26年度 観光振興施策の実施状況（概要）

1 将来の観光を担う人材の育成

- ・にし阿波の魅力を再発見する「地域づくり実践講座」を開催
- ・徳島県国際観光テーマ地区推進協議会において、国際観光の関係者を対象に研修を実施

2 「阿波とくしま」の魅力あふれる観光地づくり

- ・空き古民家を改修し、体験型宿泊施設や地域コミュニティの場、観光案内施設として活用
- ・阿波尾鶏指定料理店、徳島産はも指定料理店、地産地消協力店の登録を推進
- ・LEDを効果的に取り入れた光の名所と呼べる場所やモニュメント等を「光の八十八ヶ所」として認定

3 新たな観光旅行の開拓と滞在型観光の推進

- ・本四高速道路の全国共通料金制度の導入や各種周年行事などのトピックを活用し、個人旅行の誘客促進や旅行商品を造成
- ・ボランティアガイドを組み込んだ旅行プランの提案

4 情報発信の強化による「観光とくしまブランド」の確立

- ・インターネットショッピングモールに出店し、県内事業者の電子商取引を推進
- ・「おどる宝島！とくしま」キャンペーンのガイドブックやサイト、旅行雑誌への掲載等により旅行愛好者に直接届く情報発信を展開
- ・「全国井サミット」開催による、四国の右下の情報発信及び農商工連携による新商品の開発
- ・高速バスやJR列車へのラッピングによる魅力の発信

5 国際観光の推進

- ・SNSやメールマガジン等で多言語により情報発信
- ・台湾、韓国において訪日教育旅行の誘致に向けたプロモーションの実施
- ・外国クルーズ客船誘致のための積極的なポートセールス及び受入態勢の強化

6 広域観光の推進

- ・淡路島の施設と連携した「おどる宝島！パスポート」の展開
- ・「四国ツーリズム創造機構」や「瀬戸内ブランド推進連合」、「関西広域連合」と連携した観光プロモーションの実施
- ・兵庫県と連携した観光パンフレットの作成・貸切バスの支援

7 「阿波とくしま」らしいにぎわいの創出

- ・アフターコンベンション情報の発信など、観光とコンベンションの誘致促進
- ・アニメを核としたイベント「マチ★アソビ」の開催
- ・第7回大会「とくしまマラソン2014」、第8回大会「とくしまマラソン2015」の開催
- ・J1参戦を果たした徳島ヴォルティスの集客力や情報発信力を活用した観光交流の促進